

にこにこ

板橋区立下赤塚小学校
第1学年 学年だより
校長 菊池 宏一
令和6年4月12日
No.2 (保護者会資料)

第1学年 保護者会資料

(事前にお読みいただき、保護者会にご持参ください。)

- 1 校長挨拶
- 2 担任・専科紹介
- 3 担任挨拶
- 4 学校教育目標・学年目標について
- 5 学校生活について
- 6 年間行事予定について
- 7 連絡とお願い

学校教育目標

- 考える子ども ・よく考え、学習する子 ・正しく判断し、行動する子
- 明るい子ども ・思いやりの心を持ち、協力する子 ・素直な心を持ち、礼儀正しい子
- 強い子ども ・じょうぶな体で、楽しく運動する子 ・根気よく、最後までやりぬく子

学年目標

- つたえよう ・思いや考えを伝えようとする子
- なかよくしよう ・友達のことを考え、仲よくする子
- やってみよう ・初めてのことにチャレンジし、楽しめる子

◇1年生の心と体◇

<1年生に見られる一般的な特徴>

- ☆ 素直で、大人に認められたい。
→頑張ったことをよく認め、褒めてあげてください。
- ☆ 幼児性が残る。(仲間意識はまだ薄く、自分中心である。)
→折に触れ、人の気持ちに目を向けさせ、思いやりの心を育てていきましょう。
- ☆ 考えることよりも、直接体験で覚えていく。
→遊びも学習も生活も、体験を大切にしていきましょう。
- ☆ 入学に伴う緊張と不安、そして期待がある。
→急がず、待って、子供の成長を見守りましょう。
生活リズム(起床、洗面、朝食、排便、学習、就寝)を整えてあげましょう。

(1) 運動能力の発達

全身運動…遊びの中で、走る、跳ぶ、投げるなどの力がぐんと伸びます。

手先の動き…まだ十分に発達してないので訓練が必要です。

また指先を使うことで脳の発達にもよい影響を与えます。

(例) 鉛筆の持ち方、はさみの使い方、ひもの結び方

ぞうきんの絞り方、紙の折り方、箸の持ち方 など

(2) 知的発達

言語 …言語環境(周りの人が話す言葉、書き言葉)が大きく影響してきます。

読み聞かせや読書で語彙が増え、知的探究心を育みます。また、お子さんとたくさん会話をすることも大切です。

数意識 …数を唱えることと、数を数えることが一致しないことが多いので、具体物を使って多くの体験をさせることが大切です。

考える力…全体の中で言われても自分のこととして捉えられず、1対1で言われて初めて分かることが多いです。大事なことは、目を見て、ゆっくり話すことが大切です。

(3) 社会的発達

一人遊びから集団遊びへと変化していく時期です。友達と関わり合うことが成長の糧となります。

自我の目覚め…甘えと反抗を繰り返しながら、自立へと向かっていきます。

◇学校生活◇

(1) 学習

国語

○日常生活に必要な言葉の特徴や使い方を身に付ける。

- 姿勢、口形、発声・発音に注意して話す。
- 「は」「へ」「を」の使い方
- 平仮名、片仮名、漢字（80字）
- 丁寧な言葉で書かれた文章に慣れる。
- 語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けて音読する。

○人との関わりの中で伝え合う力を高める。自分の思いや考えをもつ。

○言葉がもつよさを感じる。

○すすんで読書をする。

など

算数

○数学的に考える力を育てる。

〔数と計算〕

- 個数や順序
- 数の大小
- たしざん、ひきざん
- 3けたまでの数の表し方

〔図形〕

- 形の特徴
- ものの位置

〔測定〕

- 長さ、広さ、かさ
- 時刻

〔データの活用〕・個数を絵や図に表す など

生活

○具体的な活動や体験を通して、自立し生活を豊かにしていくための力を育てる。

- 学校の施設、学校生活を支える人々との関わり
- 家庭生活での自分の役割
- 地域に関わる活動
- 身近な自然の観察や利用
- 動植物を育てる活動

など

特別の教科道徳

○よりよく生きるためのもととなる道徳性を養う。

- 自分自身に関すること
- 人との関わりに関すること
- 集団や社会との関わりに関すること
- 生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

図工

○材料や用具を使い、表し方を工夫して創造的につくったり表したりする。

- 絵、工作、粘土、造形遊びなど
- 自分たちの作品や身近な材料などを楽しく見る。

音楽

○音楽の楽しさに気付き、生活を明るく豊かなものにする。

- 歌、器楽、音楽づくり
- 音楽を味わって聴く

体育

○簡単なきまりや活動を工夫して各種の運動遊びを楽しくできるようにする。

- 体づくりの運動遊び
- 器具・用具を使つての運動遊び
- 走・跳の運動遊び
- 水遊び
- ゲーム（ボールゲーム、鬼遊び）
- 表現リズム遊び

(2) 生活（人と人との関わり）

お互いが一緒にいてよかったという関係を作る

- 嬉しいときは、嬉しいという気持ちを伝える
- 嫌なときは、嫌だと言葉で伝える
- 自分から誘ってみる

人と付き合う時のルールを学ぶ

- 自分を大切にする
- 自分のことを大切にしてもらう
- 友だちを大切にする
- 社会のルールを守る

友だちとの経験から学ぶ

- 見て学ぶ
- 一緒にやって学ぶ
- 教えてもらって学ぶ
- 教えてあげて学ぶ
- 失敗から学ぶ
- 繰り返すことから学ぶ

(3) ご家庭で主に育ててほしいこと

元気な体を作ること

- 好き嫌いなく食べる
- 早寝・早起き・朝ご飯のリズム
- 外で遊ぶ
- ゲームは長時間やらない（時間を決める）
- 命を守ること（火や水の扱い、交通ルール、不審者に気を付ける）

自分を好きになるようにすること

- 「だいじょうぶ」とお子様を丸ごと受け止める
- 他の子と比べない
- 大切な家族の一員である認識、仕事分担をする

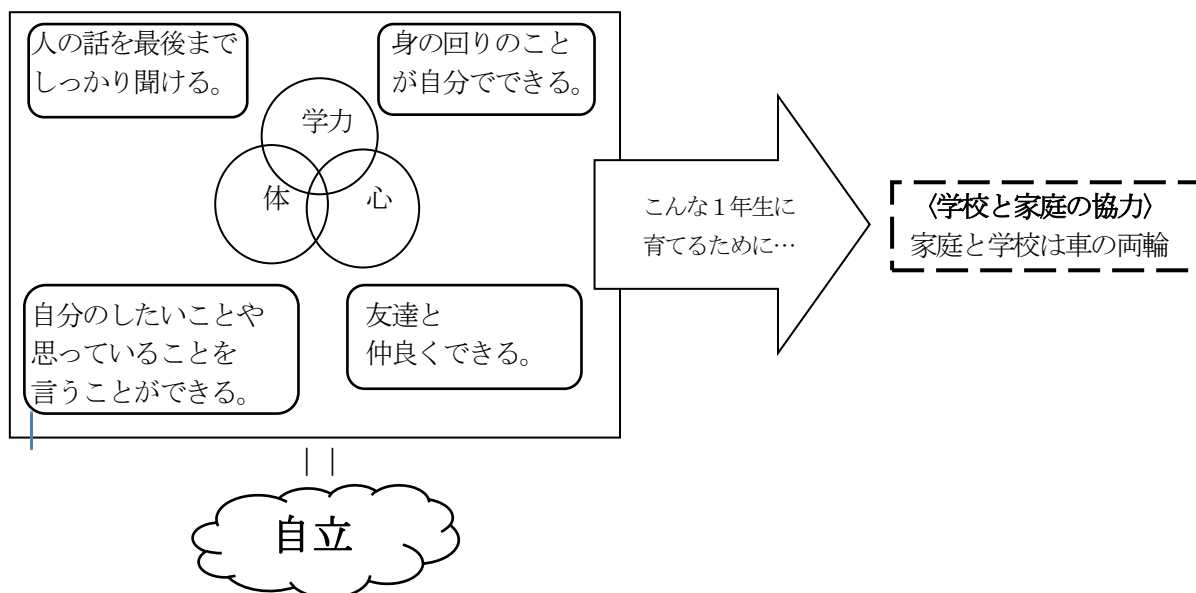
基本的な生活習慣

- あいさつや返事をする
- 衣服の脱ぎ着、調整をする
- 使ったものの後片付けをする
- 話を聞く
- 持ち物の準備をする

☆どの子も我が子、みんなで育てるという気持ちで子供たちと関わっていただくと嬉しいです。

そのためにも保護者同士のつながりも大切にしていきたいと思います。

☆困ったことがあったときには遠慮なく担任にご相談ください。



◇連絡とお願い◇

(1) 集金関係について

- 学校徴収金はゆうちょ銀行による自動引き落としにて行います。
- 毎月15日が引き落とし日となりますので、5日前の毎月10日までに入金をお願いします。
- 集金額、明細は毎月の「学校徴収金についてのお知らせ」でご確認ください。(引き落としの度に手数料10円がかかります。)

(2) 給食と給食当番について

- 給食がある日は、給食袋にランチマットや給食用ミニタオル(口や手を拭きます)を入れて持たせてください。毎日洗濯をして、清潔なものを持たせるようお願いいたします。
- 給食当番は、輪番で行います。配膳の際にマスクを着用しますので、ランドセルの中にマスクを5枚程度入れておいてください。
- 給食当番だった週の金曜日に白衣を持ち帰ります。翌週には次の当番の児童が使いますので、週末に洗濯をしてアイロンがけをし、必ず月曜日に持たせてください。
- 配膳台カバーの洗濯も出席番号順で回していきますので、週末に洗濯をしてアイロンがけをし、必ず月曜日に持たせてください。
- 白衣のボタンが取れかかっていたり取れていたりする場合は、付けていただけると助かります。
- しゃもじやおたま、トングを使う練習をさせてください。

(3) 色別下校とあいキッズの出欠確認について

- 4月30日(火)までは、色別(下校方面別)に教員が途中まで引率して下校します。お時間のある方は、下校時の見守りをお願いいたします。
- 日によって下校先に変更がある場合は、連絡帳で担任までお知らせください。また、お子様にもしっかりと伝えておいてください。
- 5月からは、自分で決められた通学路を歩いて帰ります。
- あいキッズの職員の方が下校時に迎えに来て出欠確認をしてくださるのも、4月中のみとなります。あいキッズに行く日には、必ずご家庭で「今日はあいキッズに行く」ということをお子様と確認して、登校させてください。

(4) 宿題について

- 明日4月17日(水)から、原則毎日宿題を出します。しばらくの間は、ひらがなプリントを出す予定です。宿題は翌日(金曜日の宿題は月曜日)に提出します。翌日にきちんと提出する習慣をつけるためにも、宿題が終わりましたらすぐ連絡袋に入れるようお子様にお声掛けください。
- 宿題は、保護者の方も必ず目を通していただき、端の方に保護者の印かサインをお願いします。
※間違いがある場合は、直しをさせてから持たせてください。
※ひらがなや漢字などは、丁寧に組み合わせていただければ幸いです。
- 宿題として提出してもらったプリントは、担任が丸を付けたり添削したりしてから、後日返却します。返却されたときに直しが必要なものは、その日の宿題で直しをして、翌日に再提出するようお子様にお声掛けください。
- 宿題以外にも、ご家庭で本の読み聞かせなど、文字に触れる機会をつくっていただけると助かります。

(5) 教材・持ち物について

- 入学のしおりでお知らせしました通り、連絡帳、連絡袋、クレパス、液体のり、道具箱、国語のノート、算数のノート、学習ドリルは学校で一括購入させていただきました。今後も、テストや教材など学校で一括購入させていただくことがあります。詳細は、毎月配布される「学校徴収金についてのお知らせ」をご確認ください。
- ハンカチはいつでもすぐに取り出せるように、ポケットに入れさせてください。ズボンやスカートに装着するポシェットは、外れてしまうことがよくあるため、なるべくポケットのある服で登校させてください。ポシェットを使用する場合は、安全上の理由から肩からかけるタイプのもは不可となっております。

(6) 水筒の持参について

- 年間を通して、水分補給のために水筒を持参することができます。（水道の水も飲めます。）
- 水筒の中身は、水か甘くないお茶でお願いします。
- 水筒は必ず毎日持ち帰り、ご家庭で洗浄をお願いします。

(7) 連絡帳について

- しばらくの間は連絡帳のお返事を書く時間がとれず、担任印のみでお返す場合があります。ご了承ください。お返事が必要なものに関しましては、放課後にお電話をさせていただきます。

(8) 学校に置いておく物について

- 防災頭巾
 - そうきん、紐付き洗濯ばさみ
 - 道具箱、クレパス、色鉛筆、のり、はさみ
 - 生活科ボード
 - 油粘土と粘土板
 - 体育着（毎週末に持ち帰りますので、洗濯をお願いします。）
 - 上履き袋・上履き（毎週末に持ち帰りますので、お子様と一緒に洗ってください。）
 - 書写・生活・音楽・図画工作・道徳の教科書、道徳のノートは学校で保管します。授業で持って来た際に、集めさせていただきます。
- ※家に持ち帰ってしまった場合は、「学校保管（後ろの道具箱に入れる）」ということをお子様に伝えていただき、翌日持たせてください。

(9) 図書袋と読書の貯金箱

- 図書の時間や休み時間に2冊まで本を借りることができます。（返却期限は1週間です。）
- 借りた本を家で読みたい人は、図書袋に入れて持ち帰ります。持ち帰った場合は、翌週の図書の時間がある日までに、必ず図書袋の中に借りた本を入れて、持たせてください。
- 読んだ本を記録する「読書の貯金箱」に年間100冊以上読んだ本を書き込むと、学年末に表彰があります。自分の読書の足跡として、ぜひ記録させてください。（読書の貯金箱は4月下旬に配布予定です。）

(10) 一人1台端末の貸与について

- 板橋区では、一人1台タブレットPC（Chromebook）を貸与しています。1年生へのタブレットPCの貸与は、4月下旬～5月上旬を予定しています。詳細につきましては後日、改めてお知らせします。